

1. 明治政府が殖産興業の制作のため、率先して新しい産業を興すべく設立した工場のことを何と
いうか。
〔 〕
2. 1872年に群馬県で作られた日本初の器械製糸の工場は何か。
〔 〕
3. 1869年、北海道を切り開いて開発するために置かれた役所を何と
いうか。
〔 〕
4. 明治時代、士族などが北海道の開拓と警備にあたる兵となった。この人たちを何と
いうか。
〔 〕
5. 第一国立銀行、大阪紡績会社など多くの会社の設立に携わり、日本経済の発展に大きな役割
を果たした、明治・大正時代の実業家は誰か。
〔 〕
6. 明治維新の後、衣食住など人々の生活様式が西洋風に大きく変化したことを何と
いうか。
〔 〕
7. 6の1つである、これまで使われていた太陰暦に変わり 1872年から採用された暦は何か。
〔 〕
8. 殖産興業の一環として 1871年に整備された、これまでの飛脚に代わる民営の制度は何か。
〔 〕
9. 幕府に使えて欧米に三度渡り「西洋事情」を著し、欧米の近代文化や思想を伝えた明治時代の思
想家・教育者は誰か。
〔 〕
10. ルソーの「社会契約説」の翻訳本を出版し、自由民権運動に影響を与えた明治時代の思想家は誰
か。
〔 〕